

BCAO関西支部 令和2年9月度(第150回)地域勉強会 議事録

日時 2020年9月16日(水) 18:50~20:20

場所 Zoom

司会者 飯田 書記:大館

出席者 飯田、藤村、野原、伊藤、徳永、別役、寅屋敷、鷲山、田中、衣笠、高杉、中島、中村、西濱、萩原、福島、松尾、三橋、柳本、矢野、大館 (記) (計 21 名)

・テーマ1:IT 企業における新型コロナウイルス 企業対応報告

18:50~19:10

講師:松尾 和世司氏/パナソニックインフォメーションシステム
データセンターと災対・BCM 推進

概要

- ① 在宅及び出社社員の比率を設定し企業活動継続
- ② 在宅勤務増加によりVPN がひっ迫し、時間を区切ってアクセスなど工夫
- ③ IT 環境の整備に課題があった(社員、派遣、請負等)
- ④ 各種手続きの簡略化や電子化が進んだ
- ⑤ IT 活用を加速化がすすんだが、職場一体感を如何に醸成するかが課題
- ⑥ 政府方針にそった形での変革が進むため心の準備はできていた。

<Q&A:>

Q:Teams と ZOOM の違いや利点

A:基本は WEB 会議に特化したツール。グループワークなどにも有効。

Teams はスケジュール化や共有ができる統合コラボツール

ZOOM はセキュリティの問題もあったのか、Zoom での主体となつての会議開催は不可。

会議に招集される場合は Zoom 使用可能。

・テーマ2:中小福祉事業所におけるBCPの取り組み事例～中小零細企業の参考として～

19:10~20:30

講師:福島 猛氏/中小企業診断士

概要

- ① がんの子供を守る会 での取り組み内容の紹介
- ② 全国から家族が治療目的で関西に来られるため、大阪事務所は宿泊事業が最重要業務(全国で小児がん療養できる病院が限られているため)
- ③ 感染症対策が重要(利用者は免疫力が低い)と認識し訓練も従前より実施
代替施設も当時はないことから、同拠点での復旧時間も想定されていた(=当日中の消毒完了)
- ④ ソフト面 スタッフへの配慮 健康管理(季節性インフルエンザワクチンの接種等)と育成
スタッフが感染源にならないことを重視、リーダー育成、個別訓練の実施
(防護服、マスク、ゴーグル、感染症に適応した消毒液、非接触体温計など感染対応備品を常備(消毒液には消費期限があるので注意が必要))

- ⑤ 感染症の専門家(院内感染対策 病院の管理部、感染症専門の看護師)によりレクチャーを受けて見直し=自分たちだけでは対応に限界、安易な対応では不十分
- ⑥ 課題 代替要員の確保、財務面での制約、本部の支援体制
- ⑦ 教訓 スタッフの安心・安全が最重要、自助努力と地域資源との連携(医療、福祉、行政、民間)

<Q&A:>

Q:福祉関係者や病院関係者等がPCR検査を受けられないと報道があるが、現状はどのような状態で今後どのような対応をしていくべきか?

A:検査関連は現状どうか分からない。宿泊者が感染症であった場合はどうするか確認しておく必要がある。児童福祉施設や老人福祉施設なども今後は検査が必要であるためどうか調べてみる

Q:スタッフの安全安心が前提となった場合に予算配分や補助金確保など重要では?

A:ワクチン接種や検査、感染症対策物品の準備が非常に重要であるが予算による

Q:少数体制で代替要員がいない状態とのことだが、実際罹患した場合は、本部からの派遣や代替要員はどうなっていたか?

A:スタッフが理解しているので、対応などは電話で指示できるが、日々のルーチン業務は無理。現在は東京のメンバーで経理処理などルーチン業務は対応できている。大阪メンバーと東京と連携がとれており、大阪メンバーが今は東京に移動している。本部でできる機能は東京で対応している。

Q:感染者が出た場合の対応計画はできていたのか?

A:清掃方法(一方向に拭くこと)や触るところなど清掃箇所は決まっている。

ウイルスは付着する物により生存期間が違うので、素材に合わせた消毒が必要。

噴霧器でやるのはスタッフの健康に良くないので、噴霧器は使わないことが大切。

定期的な継続教育が重要である。

Q:社協やNPO、同業者などで地域での連携はないのか?

A:ボランティアや各種団体とは定期的に交流をしており、協力頂いていることもある。

Q:スタッフが感染した場合はどのように対応をしているのか?

A:罹患した場合は強制的に休業させるが給料は出す。スタッフの健康管理意識向上が目的であり、実評価はその他の項目でマイナス評価を補うこともある。

Q:ノロウイルスの際にはどのように対応したのか?

A:ご家族が嘔吐した時はすぐに、病院で検査を行ってもらった。検査に向かった時点でノロウイルスを疑い施設の消毒を開始した。その上でフロアをロックダウンして、換気の継続を実施した。

Q:ノロウイルスの際に子供が触ったという図書まで消毒した話があったが施設のどこまで消毒?

A:感染者や家族がどう行動したか行動を把握することが極めて重要

以上